

「清心」

文責 校長 中原弘之

学校教育目標 「学校と地域を愛し、知・徳・体の調和のとれた児童の育成」

不安や悩みの相談窓口

間もなく夏休みが終わります。9月からの学校生活等に対し不安や悩みを抱えている児童がいるかもしれません。令和元年7月16日付けの校長だより第43号の記載に加え、**今回はメールやSNSの相談窓口も追加しています。**学校に相談しにくい場合などにご活用ください。

「24時間子供SOSダイヤル」(通話無料) 0120-0-78310 (なやみいおう)

「子どもの人権110番」(通話無料) 0120-007-110

児童虐待かもと思ったら「児童相談所全国共通ダイヤル」189 (いちはやく)

「自殺予防いのちの電話」(通話無料) 0120-738-556

「佐世保警察署少年係」0956-23-0110

「メール相談窓口」soudan@news.ed.jp

「スクールネット@伝えんば長崎」(SNS相談窓口) <http://bit.ly/2YbzzUA>

自転車保険「TSマーク」

自転車安全整備士がいる専門店で点検・整備を終え、自転車本体に保険（損害賠償保険を含む）がかかる「TSマーク」というものがあります。修理箇所がなければ、点検・保険料で合わせて2,000円程度です。詳しくは、もよりの自転車店（近くでは京町陸橋そばの武富自転車）にお尋ねください。

祇園歴史の旅（その45）「原始古代の佐世保」

佐世保市教育委員会編集・発行 小学生向け歴史副読本『ふるさと歴史めぐり』2016年 第6版（改訂版）から引用。

「市の中心部では、旧石器時代や縄文時代の大きな遺跡は見つかっていません。中心部では早くから開発が進んだため、遺跡は壊されてしまったと考えられます。そのなかで、中通町にある中通洞穴は、縄文時代の数少ない遺跡の一つです。発掘調査では、縄文時代後期（約3000年前）の土器が出土しています。しかし、他の時期に住んだ跡がなく、遺物の量も少ないことから、ごく限られた時代に狩りなどの途中で立ち寄り程度の使われ方だったと考えられています。

反対に、烏帽子岳の高原地域、特に青少年の天地から親子池、そして旧山手小烏帽子分校一帯には、旧石器時代や縄文時代の遺跡がたくさんあります。佐世保の地形は、低地に近い丘陵は比較的ゆるやかですが、山の中腹は急斜面や切り立った崖となり、人の生活には向いていません。ところが、烏帽子岳の高原には、なだらかな台地が広がっています。これは、数百万年前の火山活動によってできた溶岩台地の名残です。この台地には多くの動物が集まるため、石器時代には狩りの舞台となっていたのです。

弥生時代以降、古墳・奈良・平安時代になっても大きな遺跡はありません。そのなかで、福石観音には古代までさかのぼる伝説があります。『717年（養老元）、名僧行基が全国遊行の途中で佐世保に立ち寄ったときに、海から引き揚げた柳の太木で仏像を彫って福石山に置いた。それが※九州七観音の一つに数えられている福石観音の始まり』というものです。しかし実際のところ、行基は九州まで足をのびしていないようですし、福石観音に現在ある十一面観音像は、1300年代の南北朝時代のものとされていますので、福石観音の始まりもその頃と考えてよいでしょう。」

※雲巖寺（岩戸観音：熊本市）、観世音寺（竹崎観音：佐賀県太良町、和銅寺（諫早市高来町）、田結山観音寺（諫早市飯盛町）、円通寺観音寺（長崎市）、清岩寺（福石観音：佐世保市）、堂崎観音（南島原市有家町）の7カ寺の総称。全て行基が開いたとの伝説を持っている。

今回は、「龍神洞穴」と題して、福石観音にある洞穴をご紹介します・・・。